

東中だより



校訓 自主 創造 責任

令和7年3月24日(月) No.11
稲敷市立東中学校 川中 俊治
在籍数 男 84 女 110 計 194名

3年生を送る会

3月6日(木)、3年生を送る会を行いました。実行委員の生徒を中心に、メッセージ動画やジェスチャーゲーム、クイズなど様々な企画が行われ、1、2年生から3年生へ感謝の気持ちを伝えました。3年生はこれまでの東中学校での思い出を振り返り、涙ぐむ場面も見られました。最後は1、2年生と3年生から互いに合唱で感謝の思いを届けました。

1、2年生の実行委員の皆さん、素敵な会をありがとうございました。



令和6年度 卒業証書授与式 ～66名の旅立ち～

3月11日(火)、第20回卒業証書授与式が行われました。卒業生は多くの人に見守られる中、真剣な表情で卒業証書を受け取ることができました。送辞では、在校生代表の生徒からこれまで学校を引っ張ってきた卒業生への感謝の言葉が贈られました。また、答辞では卒業生代表の生徒から、支えてくださった全ての人への感謝の言葉が贈られました。これまでの思い出がよみがえり、涙を流す場面も見られました。厳粛な中にも温かみのある式となり、最後は晴れやかな表情で旅立つことができました。

保護者の皆様、ご来賓の皆様、ご参列いただきまして誠にありがとうございました。

年度末年度始の予定

- | | |
|---------------------|----------------------------------|
| 3月31日(月) | 離別式 10:10登校、11:50下校 |
| 4月 8日(火) | 令和7年度新任式 前期始業式 |
| 4月 9日(水) | 第21回入学式 13:45～14:55 |
| 4月18日(金) | P T A総会、授業参観、学年・学級懇談 ※P T A運営委員会 |
| 4月21日(月) | 振替休業日 ※26日分 |
| 4月24日(木)～
26日(土) | 3年修学旅行 ※1・2年生も同じ授業日 |

令和6年度 修了式

3月24日（月）に、令和6年度修了式を行いました。表彰式に続いて、精勤賞授与が行われ、1年間の生徒の活躍を互いに讃えました。続いて作文発表では、1年生の吉田侑一郎さん2年生の中川璃央さんが、本年度を振り返り、次年度への決意を力強く発表しました。生徒達の1年間の成長を感じる式となりました。

〈学校長式辞〉「なりたい自分」へ向けて、さらなる高みを目指し確かな成長を遂げた1年間

本日で令和6年度は終了となります。1年生、2年生の皆さん、令和6年度の東中学校での学校生活は、いかがだったでしょうか。先ほど、精勤賞や後期の各種表彰を行いました。まさしく「心技体」の成長を示す価値ある賞であると思います。後期は、皆さんの代となった新人戦等での活躍もありました。皆さんの一人一人の1年間の頑張りが、東中学校に活力を与えてくれました。仲間同士で互いによさを認め合い、切磋琢磨を経て、一人一人の成長はもちろん学級・学年の確かな成長の姿が今、ここにあることを本当に嬉しく思います。生徒の皆さん、修了おめでとうございます。

過日、晴れやかに卒業した3年生を合わせた194名の皆さんと教職員、保護者の皆様が力を合わせて、今年度誰もが「幸せ」だと思える「温かい学校」づくりを目指してきましたが、今日、そのような学校に近づいていることを校長として誇りに思います。

私は、今年1年間、「なりたい自分、自分たち」へ向けて、生徒も教職員もみんなですらなる高みを目指してほしいと伝えてきました。

先ほど、代表発表の中で1年生 吉田 侑一郎 さんからは、「合唱で一人一人の意識を高めることでクラスの団結力が生まれたこと」、「部活で、市郡チームの一員として、試合中でもミスを励まし合ったり、頑張りを認めあったりする場面を通して、人と関わることの大切さを学んだこと」といった振り返りがありました。2年生 中川 璃央 さんからは、「勉強では、自分の苦手箇所、間違えた箇所の分析を行い、学力アップにつなげたこと」「習い事では、けがや失敗しても落ちこまず、気持ちの切り替えを早くしたい」「笑顔で人と関わることを意識した」といった振り返りがありました。

2人の発表を聞いて、まず、自分自身や学級等で、高みを目指して日々努力したことを認めているところ、そして、「もう少し」だと思ったところを「改善点」に掲げ、さらなる高みを目指す次なる目標ことにつながっているところがとても素晴らしいと感じました。2人とも大きな成長を実感できる1年間になったのだらうと思います。

本日は、修了式という節目の式でもあります。その意味で、生徒の皆さんも今年度をしっかり振り返ってほしいと思います。始業式でも述べましたが、目標やめあては、「なりたい自分」へ向かって、自分への宣言です。その目標やめあての達成状況はどうだったでしょうか。次に、「目標実現の為に自分は何をしてきたか」、「取組は十分であったか」その視点で振り返り、課題があれば改善へ向けて新たに目標を掲げてほしいと思います。また、始業式の日に掲げた学校全体ですらなる高みを目指す3つの生徒像についても、同様です。①自ら学び続ける生徒「日々の授業を大切に取組めましたか?」、②思いやりのある生徒「互いによさを認め合い、困っている仲間に、スッと手を差し伸べることができましたか?」、③たくましく、しなやかな生徒「何があっても、何とか乗り越える粘り強さを持ち、取組めましたか?」私は、この3つの生徒像を目指し、生徒のみなさんが、一人一人がしっかりとした自覚をもち、努力を重ねてくれたと思っています。また、役割、責任を果たし、絆を深め、温かい学校づくりに貢献してくれたことに感謝しています。そして、東中として大きく飛躍をとげた1年であったと確信しています。最後に、吉田さん、中川さんの発表の中に、来年度に向けて「あつという間の1年間で、この学級でとても楽しかった。来年の修了式でもこんな気持ちになれるといいな。」「4月から、学年のみんなで成長していきたい。」「4月から最上級生になるため、東中の模範になれるよう、皆と協力し、努力を続けていきたい。」とありました。来年度、明るく、元気な青と緑の学年のさらなる高みを目指す頑張りに大いに期待しています。

本日は、昨年4月8日に、新しい出会いの中で、スタートを切った日から、共に頑張ってきた学級・学年の仲間や導いてくれた先生方との頑張りをお互いに感謝し、称え合いながら、学級納めをしてもらいたいと思います。感謝の気持ちをしっかりと伝えることができる東中生として、一人一人が学級での別れを惜しみ、来る新年度へ向けて、皆さんが力強くスタートができることを願って、式辞といたします。